

NO₃-C_2 硝酸（高濃度）（亜硝酸の混在が1～10mg/Lの場合）

発色：無色→淡黄→茶

セル：専用カップ

測定原理：還元とグリース変法

使用波長：560 nm

測定範囲：200～2000 mg/L (ppm)

試薬：硝酸測定用前処理剤 (NO₃-RA) (パック)、WAK-NO₃ (C) チューブ

特殊用具：ビーカー、加熱具一式

測定時間：チューブに吸い込み後5分

測定の前に

まず、混在している亜硝酸イオンを前処理剤で除去します。

1. 検水を、ビーカーに30mL採り、硝酸測定用前処理剤 (NO₃-RA) を加え、5～6回攪拌します。(図1)

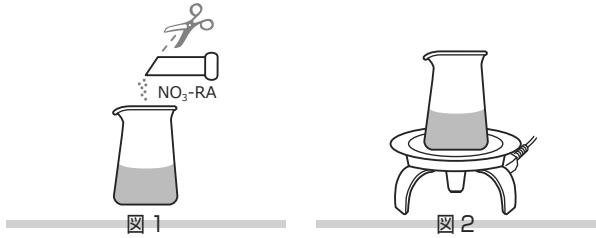


図1

図2

2. 加熱し、2分間沸騰させた後、常温まで冷まします。(図2)

冷却後、検水の量が減った場合は、純水を加えて30mLにしてください。

3. ビーカーの検水を専用カップに1.5mL(線まで)採ります。(図3)

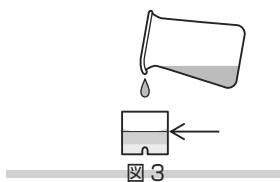


図3

測定方法

1.【NO₃-C_2】を押します。



図4

図5

2.【決定】を押し、測定画面に切り替えます。

3. 前処理済みの検水の入った専用カップをセルボックスに入れ、【0調】を押します。
(図4)

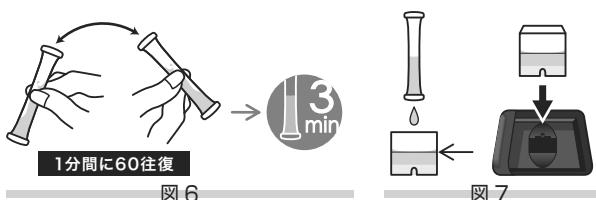


図6

図7

4. パックテストのチューブの穴を検水の中に入れ、指を離し検水を一気に全量吸い込みます。同時に【測定】を押します。(図5)

5. 4. のチューブを1分間に60往復、左右に転倒させて振り混ぜたあと、そのまま約3分間反応を待ちます。(図6)

6. カウントダウンが1分を切ったら、専用カップにチューブ内の測定液を静かに戻し、セルボックスに再びセットし静置します。(図7)

7. 経過5分後に濃度が自動表示されます。

注意

「NO₃-C_1 硝酸(高濃度)（亜硝酸の混在が1mg/L以下の場合）」の項目をご参考ください。